


平成27年度事業報告

I 事業実績


01法人運営事業

担当課	総務課	事業費	予算額 93,786,000 円 収入額 93,609,385 円 執行額 92,172,274 円 執行率(執行額/収入額) 98.5 %
		<ul style="list-style-type: none"> ● 市補助金収入 86,044,000 円 ● 共同募金配分金収入 22,000 円 ● 負担金収入 352,000 円 ● 雑収入 745,050 円 ● 受取利息配当金収入 21,189 円 ● 施設整備等補助金収入 1,960,000 円 ● 繰入金収入 2,933,553 円 ● 繰越金 1,531,593 円 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人件費支出 83,036,051 円 ● 事務費支出 6,481,760 円 ● 助成金支出 0 円 ● 固定資産取得支出 2,578,360 円 ● 積立資産支出 18,000 円 ● 繰入金支出 48,553 円 ● その他支出 9,550 円
		収入額 93,609,385 円	● 次年度繰越 1,437,111 円

地域福祉の推進役としての役割を達成するため、効率的で迅速な組織運営を行うことに務めました。また、平成27年度～平成29年度の3か年計画である第4次地域福祉活動計画のアクションプランを作成し、計画に取り組みました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(101) 理事会等 〈事業報告書 P.21〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 理事会を開催し、会長・副会長の選任、評議員の選任、各種委員会委員の選任や事業計画、収入支出予算、事業報告、収入支出決算、規程の改正等の審議を行ないました。(5回) ● 事業報告、収入支出決算について、監事による監査を行ないました。(1回) ● 県央都市社会福祉協議会連絡協議会の研究会(役員対象)に参加しました。 	4月・5月・6月 9月・3月 5月 11月	執行額 230,500円
(102) 評議員会 〈事業報告書 P.21〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 評議員会を開催し、役員を選任、事業計画、収入支出予算、事業報告、収入支出決算等について審議を行ないました。(3回) 	5月・10月・3月	執行額 159,150円
(103) 職員管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局職員の人件費管理や職員労働安全衛生に取り組みました。 	通年	執行額 82,972,261円
(104) 法人運営事務 〈決算参考資料 P.1〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 定款に定められた目的を達成するため、効果的な法人運営の推進を図りました。 ● 第4次地域福祉活動計画達成に向け、アクションプラン(実施計画)を進めました。 ● 外部研修の参加により、職員のスキルアップ、専門性の向上に努めました。 ● 災害時に備え、職員のメーリングリストの運用及び早朝に大規模地震が発生したという想定で職場への参集訓練を行いました。 	通年 9月30日(水)	執行額 8,743,810円
(201) 退職金積立事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 職員の退職に備えた積立金の運用を行いました。 	通年	執行額 18,000円
(301) 調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> ● 平成27年度に法人運営事務に統合。 	/	執行額 48,553円

02企画広報事業


担当課	総務課	事業費	予算額	5,792,000 円	
			収入額	5,799,761 円	
			執行額	5,563,842 円	
			執行率(執行額/収入額)	95.9 %	
		● 会費収入	2,120,000 円	● 事業費支出	5,453,842 円
		● 分担金収入	80,000 円	● 事務費支出	15,000 円
		● 共同募金		● 繰入金支出	95,000 円
		配分金収入	1,743,000 円	執行額	5,563,842 円
		● 事業収入	1,268,700 円		
		● 繰入金収入	96,000 円		
		● 繰越金	492,061 円	● 次年度繰越	235,919 円
		収入額	5,799,761 円		

福祉に関する情報等を幅広く提供するとともに、福祉や社協について、理解・協力を深めていきました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(401) 広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ●社協えびな「ぬくもり通信」を8ページで年4回発行し、全戸配布しました。(215,600部) ●タウンニュースで、講座案内や福祉情報などを周知しました。(55,700部) ●「ぬくもり通信」に企業等の有料広告を掲載し、発行の財源としました。(延べ29社834,000円) ●社協ホームページ(職員ブログ)により、タイムリーな福祉情報の提供を行いました。 	広報 5月・7月・10月・1月 タウン紙 7月・10月	執行額 4,559,938円
(402) 顕彰事業	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉に功労のあった方々の顕彰を行いました。(表彰9名、感謝8名) ●福祉作文コンクールの市内応募作文の表彰を行いました。神奈川県共同募金会主催の標記コンテストに応募した市内応募作文(5編)より海老名市支会長賞の地区審査を行いました。(小学生2編入賞) ●ともしびポスター絵本コンテスト市内応募作品表彰及び展示を行いました。神奈川県社会福祉協議会主催の標記コンテストに応募した市内応募作品(64作品)より市社協賞の地区審査を行いました。(ポスター小学低学年2作品、高学年2作品、中高2作品、絵本3編入賞) また、ともしびショップぱれっとにて作品の展示を行いました。 	顕彰等贈呈式 11月29日(日) ポスター展示 12月3日(木) ~9日(水)	執行額 129,213円
(403) 会員増強事業 〈決算参考資料 P.2〉	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会、企業及び各種団体等の協力を得て、一般会員や賛助会員の加入促進を図りました。なお、賛助会員については、商工会議所の協力をいただき、企業・事業所などの加入を拡大することができました。 一般会員 30,863世帯 6,169,400円 賛助会員 589件 1,328,000円	一般 5月 賛助 7月	執行額 244,116円
(404) 福祉啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ●市民まつりなど市民が多く集う場や、市民団体が行うイベント等に参加しました。 	市民まつり 7月26日(日) 商工フェア 10月11日(日) ボランティアフェスタ 11月1日(日)	執行額 224,983円

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(406) ふれあい福祉事業	<p>●障がい者と家族、ボランティアが交流し、親睦を深めることを目的に、ボランティア連絡協議会及び障害者団体連合会との共催で、「ふれあい交流会」を開催しました。</p> <p>内 容 クリスマスコンサート 参加者 障がい者と家族 75名、ボランティア 43名 協 力 Sapling Music Park Ebina実行委員会 48名</p> <p>●ともしびショップぱれっとをより多くの市民に知っていただき、障害の理解促進や講座を通じて参加者同士の新たなつながりづくりを目的に下記の講座を開催しました。(各回3日間)</p>	11月23日(祝)	執行額 405,592円
	<p>◇プリザーブドフラワー(※)体験教室①</p> <p>場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 プリザーブドフラワーづくり 参加者 36名</p>	5月22・29・ 6月5日	
	<p>◇スマホ体験教室</p> <p>場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 スマホの操作などの説明及び操作体験 参加者 30名</p>	10月14・15・ 16日	
	<p>◇プリザーブドフラワー(※)体験教室②</p> <p>場 所 ともしびショップぱれっと(市役所内) 内 容 プリザーブドフラワーづくり 参加者 36名</p> <p>※ プリザーブドフラワーとは、生花に特殊な保存液と着色料を吸わせ乾燥させたもので、鮮やかな色や柔らかい感触を長期間保つことができるように作られた花のことです。</p>	1月27・29・ 2月3日	

03助成事業

担当課	総務課	事業費	予算額	3,135,000 円	
		収入額	3,134,231 円		
		執行額	3,133,500 円		
		執行率(執行額/収入額)	100.0 %		
		● 市補助金収入	1,207,000 円	● 事業費支出	5,000 円
		● 共同募金		● 助成金支出	3,128,500 円
		配分金収入	1,924,000 円	執行額	3,133,500 円
		● 繰越金	3,231 円	● 次年度繰越	731 円
		収入額	3,134,231 円		

社協の活動に賛同し協力する団体や、福祉団体に対し、安定した活動を支援することを目的に活動費を助成しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(501) 協力者育成事業 〈決算参考資料 P.3〉	●社協の活動に賛同し協力いただいた団体に対し、活動費を助成しました。(6団体)	4月	執行額 735,000円
(502) 福祉団体育成事業 〈決算参考資料 P.3〉	●福祉団体に対し、活動費を助成しました。(14団体)	4月	執行額 2,398,500円

04地域福祉活動推進事業


担当課	地域福祉課	事業費	予算額	48,278,000 円
			収入額	45,229,091 円
			執行額	42,976,612 円
			執行率(執行額/収入額)	95.0 %
 	● 会費収入	5,377,400 円	● 人件費支出	84,000 円
	● 市補助金収入	9,428,000 円	● 事業費支出	5,604,016 円
	● 共同募金		● 事務費支出	2,096 円
	配分金収入	1,600,000 円	● 助成金支出	36,924,500 円
	● 市受託金収入	22,931,800 円	● 繰入金支出	362,000 円
	● 事業収入	41,400 円	執行額	42,976,612 円
	● 繰入金収入	3,228,000 円	● 次年度繰越	2,252,479 円
	● 繰越金	2,622,491 円		
	収入額	45,229,091 円		

少子高齢化、地域関係の希薄化がすすむ中、自治会・民生委員児童委員・地区社協等の地域団体と連携しながら、地域内での交流事業の実施や制度だけでは解決できない多様な生活課題を解決する取り組みを支援し、地域福祉活動の促進を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(705) ふれあいのまちづくり推進事業 〈決算参考資料 P.4~6〉	<p>●ふれあいのまちづくり事業 自治会が実施する、地域内のふれあいや支え合いの活動に対して事業費の一部補助(1自治会上限20,000円)や、事業企画等の支援を行いました。(補助金交付:21自治会)</p> <p>●サロン等の運営支援 身近な地域での居場所づくりとして、自治会館等で行うサロンに対して助成金の交付(6か所)、新規の立ち上げ支援(1か所)、事業の企画運営の助言・支援を行いました。</p> <p>●高齢者ふれあい見守り事業(常設サロン) 空き店舗や空き家を活用した常設のサロンに対して運営費の助成と活動支援を行いました。誰でも気軽に参加できる居場所や地域課題の発見・解決の場として他機関と連携した取り組みを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーサロン銀の椅子(東柏ヶ谷) ・ここにこサロン(さつき町) ・ふれあいかみいま(上今泉) ・いこいの場戸崎休憩所サロン(国分寺台) <p>●ふれあい訪問事業 高齢者宅や障がい者宅を定期的に訪問し、ゴミ出し補助を手段とし安否確認・見守りを行いました。 ・利用登録者 100名</p> <p>●イベント機器の貸し出し 地域の団体(自治会や地区社協等)に、地域活動で使用する機器の貸し出しを無料で行いました。(綿菓子機・ポップコーン機・そば打ち用具・かき氷機・的あてゲーム・プロジェクター・スクリーンなど)</p>	通年	執行額 9,718,103円

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(706) 高齢者地域ふれあい事業 【市委託事業】 〈決算参考資料 P.7～8〉	<p>●自治会が実施する高齢者地域ふれあい事業(敬老事業)に対し、補助金を交付するとともに、実施にあたり送迎やボランティアの調整など相談に応じ協力しました。</p> <p>59自治会/補助額 21,417,000円 参加者(全体)/ 13,098人</p>	通年	執行額 22,931,800円
(2701) 地区社会福祉協議会活動支援事業 〈決算参考資料 P.9～14〉	<p>●新たな地区社協の設立支援</p> <p>住民向け説明会・地域ニーズ把握アンケート・設立準備会等を行い、組織化の合意形成を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「浜田地区社会福祉協議会めぐもり」設立 ・南部地区10自治会へ地区社協について説明 ・東柏ヶ谷1・2丁目 地域福祉に関する意見交換会(2回) <p>●地区社協活動支援</p> <p>市内13か所の地区社協に担当職員を配置し、運営・活動の支援を行いました。また、地域内の個別の課題を発見・共有するために、地域包括支援センター等と連携しながら課題の抽出に取り組みました。</p> <p>●地区社協連絡会の実施</p> <p>市内13か所の地区社協の情報交換と機能強化を目的に実施しました。</p> <p>第1回 内容:第4次地域福祉活動計画について ～サロンやイベントから気になる人探し～ 参加者:62名</p> <p>第2回 内容:生活支援の取り組みについて 講師:よこはま地域福祉研究センター 佐塚 玲子氏 参加者数:78名</p>	<p>11月21日 4月～6月 12月12日・2月20日</p> <p>通年</p> <p>8月28日(金)</p> <p>8月28日(金)</p> <p>2月22日(月)</p>	執行額 10,326,709円

05ボランティアセンター活動事業


担当課	地域福祉課	事業費	予算額	6,067,000 円
			収入額	6,086,267 円
			執行額	5,067,361 円
			執行率(執行額/収入額)	83.3 %
	● 共同募金		● 人件費支出	2,070,922 円
	配分金収入	3,582,000 円	● 事業費支出	1,811,439 円
	● 市受託金収入	1,205,000 円	● 事務費支出	13,000 円
	● 事業収入	70,600 円	● 助成金支出	850,000 円
	● 利用料収入	130,660 円	● 繰入金支出	322,000 円
	● 雑収入	86,900 円	執行額	5,067,361 円
	● 繰越金	1,011,107 円		
	収入額	6,086,267 円	● 次年度繰越	1,018,906 円

ボランティアセンターのあり方検討及び、新たな福祉教育の取り組み・幅広い世代の地域福祉活動へのはたらきかけ・ボランティア情報の集約と発信等、ボランティアセンターの機能強化に取り組みました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(801) 福祉体験学習事業	<p>●ふくし教室 小学校の児童を対象に福祉意識の向上を目的に「ふくし教室」を開催しました。</p> <p>①市内小学校13校で実施 51 回</p> <p>②内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす教室 10 回 ・手話教室 11 回 ・点字教室 11 回 ・誘導法教室 11 回 ・筆記通訳教室 2 回 ・音声訳教室 1 回 ・座間キャラバン隊 3 回 ・災害ボランティア 2 回 合計 51回 <p>●出前ふくし講座 市内小中高等学校・団体を対象とした講座を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす講座 3 回 ・点字講座 1 回 ・手話講座 2 回 ・誘導法講座 1 回 ・災害講座 1 回 合計 8回 <p>●総合的学習「福祉教育」 有馬高等学校1学年を対象とした福祉学習福祉講演会(当事者講演) 1 回</p> <p>●夏休みユースボランティア活動体験 ボランティアの次世代育成を目的に、中学生以上の学生を対象に様々なボランティア活動体験を実施しました。</p> <p>①参加者 87名</p> <p>②体験コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育コース 38 名 ・福祉コース 30 名 ・サイクル、国際交流コース 2 名 ・地域交流コース 8 名 ・学童コース 3 名 ・自然環境コース 6 名 	<p>通年</p> <p>7月</p> <p>7月27日～ 8月28日</p> <p>(各プログラム 3日間程度)</p>	<p>執行額 640,940円</p>

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(802) 福祉講習会等事業	<p>●ボランティア講座の実施 社会福祉活動への住民参加を促進するため、様々な技能を学べるボランティア講座の開催し、ボランティアの発掘、育成、確保に取り組みました。</p> <p>①入門講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話講習会 1回(5日間) 23名 ・音声訳講習会 1回(5日間) 11名 ・点訳講習会 1回(5日間) 5名 ・筆記通訳講習会 1回(5日間) 5名 ・パソコン講習会 1回(2日間) 9名 <p>②養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傾聴ボランティア養成講座 1回(6日間) 30名 	通年	執行額 318,842円
(804) 地域ボランティア育成事業 <決算参考資料 P.15>	<p>●ボランティア活動相談及びボランティアニーズ相談に応じ、コーディネートを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①派遣依頼相談件数 516件 ②活動相談件数 164件 ③派遣コーディネート人数 566件 <p>●「第3回えびなボランティアフェスタ」 一人でも多くの市民の方々に、ボランティア活動を知っていただくことを目的として、「つながりの輪を広げよう」をスローガンに開催しました。</p> <p>場 所 総合福祉会館 内 容 ・ボランティア団体による活動体験及びPR ・軽食、模擬店の出店 ・共同募金会による募金活動 ほか 参加者 1,000名</p> <p>●ボランティア保険 各種団体がボランティア保険等に加入する際の事務取次を行いました。 268件 16,649名</p> <p>●介護ボランティアポイント制度「えびな元気お裾分けクラブ」 【市委託事業】 高齢者の介護予防を目的に、高齢者施設や地域の高齢者世帯で社会貢献活動を行い、活動実績に応じて地域特産品と交換しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①クラブ員登録数 146名(内、活動者数124名) ②受入施設登録数 21施設 ③高齢者世帯登録数 31世帯 <p>●ボランティア連絡協議会の開催 構成団体の相互の情報交換及び、資質向上を図り地域に根差した活動を推進していくことを目的に開催しました。</p>	通年 11月1日(日) 通年 通年 月1回	執行額 3,257,579円
(805) ボランティアグループ活動助成事業	●ボランティアグループの安定した活動を支援することを目的として、10団体に対し活動費の助成を行いました。	4月	執行額 850,000円

06災害救援活動事業


担当課	地域福祉課	事業費	予算額	291,000 円
			収入額	291,236 円
			執行額	127,397 円
			執行率(執行額/収入額)	43.7 %
		● 共同募金	● 事業費支出	127,397 円
		配分金収入	180,000 円	● 事務費支出
● 繰越金	111,236 円	執行額	127,397 円	
収入額	291,236 円	● 次年度繰越	163,839 円	

海老名市及び海老名災害ボランティアネットワークとの連携、情報共有を図りながら、災害発生時の対応及び協力体制などの環境整備を進めました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2801) 災害救援活動事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「減災・災害対応訓練」 大規模災害時の被害を少しでも少なくする(減災)と、災害の中を生き抜く知恵を身に着けるための実技体験講座を実施しました。 場 所 総合福祉会館 参加者 19名 	8月9日(日)	執行額 127,397円
	<ul style="list-style-type: none"> ●県央ブロック社協「災害ボランティア図上訓練」参加 大規模災害時の近隣市との連携、協力を図るために参加しました。 会 場 秦野市本町公民館 	1月31日(日)	
	<ul style="list-style-type: none"> ●物資の備蓄 災害救援ボランティアセンター開設時に備えるため、災害用備品・非常食の整備・備蓄を行いました。 	通年	
	<ul style="list-style-type: none"> ●市・災害ボランティアネットワーク・社協で定例会議を開催し、災害時の対応に関する情報交換や有事の際の連携強化について取り組みました。 	月1回	




07 援護事業

担当課	総務課/地域福祉課	事業費	予算額 収入額 執行額 執行率(執行額/収入額)	258,000 円 101,218 円 18,870 円 18.6 %	
		● 市補助金収入	2,000 円	● 事業費支出	4,870 円
		● 県社協助成金収入	0 円	● 繰入金支出	14,000 円
		● 共同募金配分金収入	30,000 円	執行額	18,870 円
		● 繰越金	69,218 円	● 次年度繰越	82,348 円
		収入額	101,218 円		

様々な理由で援護が必要な世帯に対し、日常生活に必要な援護活動を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(902) 要保護者等援護事業	● 行旅人に対し、旅費の貸付を行いました。(貸付件数 17件) ● 県社協の委託による交通遺児世帯に対する見舞金及び激励金の支給はありませんでした。	通年	執行額 4,870円
(905) 福祉機器貸出事業	● 個人や団体に対し、車いすなどの貸出しを行いました。 個人用車いす貸出 107台	通年	執行額 14,000円


08 共同募金推進事業

担当課	総務課	事業費	予算額 収入額 執行額 執行率(執行額/収入額)	2,006,000 円 1,793,212 円 1,628,632 円 90.8 %	
		● 共同募金	● 事業費支出	523,632 円	
		配分金収入 1,627,012 円	● 助成金支出	1,105,000 円	
		● 繰入金収入	50,000 円	執行額	1,628,632 円
		● 繰越金	116,200 円	● 次年度繰越	164,580 円
		収入額	1,793,212 円		

共同募金会海老名市支会と連携しながら共同募金の啓発及び募金拡大に努めました。また、地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、活動費や整備費を助成しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1001) 共同募金運動事務 〈決算参考資料 P.16〉	● 共同募金会海老名市支会と連携しながら赤い羽根及び年末たすけあい募金の啓発活動を実施しました。 赤い羽根共同募金 8,456,730円 年末たすけあい募金 8,292,903円 総額 16,749,633円 ● 企業等の募金活動への協賛や法人募金について働きかけました。 ● 募金活動について、啓発物品を独自で作成し、募金拡大に努めました。	10月 12月	執行額 523,632円
(1101) 年末たすけあい援護事業 〈決算参考資料 P.17〉	● 地域福祉の推進を図るため、地域で自主的・先駆的に福祉事業を実施する団体やグループ等に対し、年末たすけあい募金を財源として、活動費及び整備費を助成しました。 22団体 1,105,000円	6月	執行額 1,105,000円

09福祉サービス利用援助事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額	10,802,000 円
			収入額	10,927,025 円
			執行額	9,941,546 円
			執行率(執行額/収入額)	91.0 %
	● 市補助金収入	919,000 円	● 人件費支出	8,161,232 円
	● 共同募金配分金収入	400,000 円	● 事業費支出	1,586,234 円
	● 市受託金収入	3,494,134 円	● 事務費支出	72,080 円
	● 県社協受託金収入	3,776,900 円	● 繰入金支出	122,000 円
	● 事業収入	1,424,000 円	執行額	9,941,546 円
	● 繰入金収入	408,000 円		
	● 繰越金	504,991 円	● 次年度繰越	985,479 円
	収入額	10,927,025 円		

日常生活自立支援事業・法人後見事業の実施をとおり、判断能力が不十分であってもその人らしく暮らせる地域生活を送れるよう、市内の権利擁護体制のしくみづくりを推進しました。さらに、平成25年度から継続実施している市民後見人養成については、実務研修を実施しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1201) 日常生活自立支援事業 【県社協委託事業】 〈決算参考資料 P.18〉	<p>●福祉サービスの利用手続きや支払いが困難な方に対し、福祉サービスの利用支援・日常的金銭管理サービス・書類等預かりサービスを提供しました。</p> <p>(実利用者17名・終了件数 3件、新規件数 4件)</p> <p>(1)福祉サービス利用支援及び日常的な金銭管理サービス 17件 (平成28年3月31日現在)</p> <p>(2)書類等預かりサービス 4件 (3)上記①②の両方利用 4件</p> <p>●審査会開催回数 4回</p>	通年	執行額 4,468,355円
(1202) 法人後見事業 〈決算参考資料 P.18〉	<p>●法人としての特性や社協としての使命を踏まえた後見受任をすすめ、新たに3名の方を新規に受任しました。</p> <p>(1)受任件数 9件 (2)新規受任件数 3件</p> <p>●権利擁護ネットワーク「えびなネット」(3回開催)</p> <p>●地域づくりネットワーク研修「つなぎ人講座」(2回実施)</p>	<p>通年</p> <p>7月16日・ 10月22日・ 1月21日</p> <p>10月23日 ・11月19日</p>	執行額 1,979,057円
(1203) 市民後見人養成研修事業 【市委託事業】	<p>●市民後見人養成研修(実務)を実施し、平成26年度の実践研修の修了者全員が受講しました。</p> <p>【受講人数】11名 【修了人数】11名</p>	5月19日(火) ～3月10日 (木)全23日間	執行額 3,494,134円


10外出支援事業

担当課	地域福祉課	事業費	予算額	24,308,000 円	
			収入額	23,445,087 円	
			執行額	21,867,410 円	
			執行率(執行額/収入額)	93.3 %	
		● 会費収入	99,600 円	● 事業費支出	20,311,410 円
		● 市補助金収入	18,510,000 円	● 事務費支出	3,000 円
	● 事業収入	1,350,000 円	● 繰入金支出	1,553,000 円	
	● 雑収入	1,457,380 円	執行額	21,867,410 円	
	● 繰越金	2,028,107 円			
	収入額	23,445,087 円	● 次年度繰越	1,577,677 円	

高齢者・障がい者の外出支援として、有償送迎サービス(登録・予約制)と指定ルート巡回型サービス(ぬくもり号)を実施し、社会参加・健康増進・買い物等の外出の機会を支援しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1603) 移送サービス事業 〈決算参考資料 P19〉	<p>● 交通機関を単独で利用することが困難で車両の乗降に見守りが必要な方に、登録制・事前予約で「セダン型」(自家用車)による、有償送迎サービスを実施・充実しました。(福祉有償運送法適用)</p> <p>利用会員 99 人 運転会員 27 人 利用延べ人数 2,365 人</p>	通年	執行額 1,635,187円
(1605) 高齢者等外出支援 ぬくもり号運行事業 〈決算参考資料 P20～21〉	<p>● 高齢者や障がい者等の外出機会を増やし、買い物支援や健康増進につなげることを目的に、6～9人定員ワゴン(乗合制・予約なし)で指定ルートを定期巡回する「ぬくもり号」を運行しました。(5台4ルート)</p> <p>ぬくもり1号: 下今泉ルート 7,394 人 (25.2人/日) ぬくもり2号: 門沢橋ルート 6,952 人 (23.7人/日) ぬくもり3号: 門沢橋ルート 8,034 人 (27.4人/日) ぬくもり4号: 上今泉ルート 4,585 人 (24.0人/日) ぬくもり5号: 本郷ルート 3,259 人 (11.1人/日)</p>	通年	執行額 20,232,223円


11福祉人材育成事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額 収入額 執行額 執行率(執行額/収入額)	493,000 円 263,803 円 262,220 円 99.4 %	
		● 事業収入	210,000 円	● 事業費支出	234,220 円
		● 繰越金	53,803 円	● 繰入金支出	28,000 円
		収入額	263,803 円	執行額	262,220 円
				● 次年度繰越	1,583 円

市内在宅福祉サービス等の充実を図ることを目的として、「全身性・知的障がい者ガイドヘルパー養成研修」を実施しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1604) 福祉人材育成事業	<p>● 身体や知的に障がいのある方の外出支援の専門職を育成するために「全身性・知的障がい者ガイドヘルパー養成研修」を実施しました。</p> <p>全身性障がい者ガイドヘルパー養成研修 修了者: 7名 知的障がい者ガイドヘルパー養成研修 修了者: 13名</p>	9月7日(月) ～ 16日(金)の うち6日間	執行額 262,220円


12資金貸付相談事業

担当課	総務課	事業費	予算額 収入額 執行額 執行率(執行額/収入額)	3,788,000 円 3,837,817 円 3,363,014 円 87.6 %	
		● 県社協受託金収入	2,575,700 円	● 人件費支出	2,095,806 円
		● 償還金収入	819,000 円	● 事業費支出	0 円
		● 繰越金	443,117 円	● 事務費支出	13,000 円
		収入額	3,837,817 円	● 貸付事業支出	1,254,208 円
				執行額	3,363,014 円
				● 次年度繰越	474,803 円

低所得者世帯などに対し、世帯の経済的自立、生計維持を目的に、貸付を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2001) 生活福祉資金貸付 事務 【県社協委託事業】 <決算参考資料 P22>	<p>● 県社協の貸付制度により、低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯などに対し、世帯の経済的自立を目的に貸付を行いました。なお、以下の貸付件数及び貸付額は、県社協の審査により貸付決定された実績です。</p> <p>相談件数 177件 貸付件数 43件 貸付額 13,122,000円</p>	通年	執行額 2,575,014円
(2101) 小口生活資金貸付 事業 <決算参考資料 P22>	<p>● 低所得者世帯に対する緊急時の一時的なつなぎ資金として貸付を行いました。</p> <p>相談件数 60件 貸付件数 56件 貸付額 788,000円</p>	通年	執行額 788,000円


13ふれあい基金運営事業

担当課	総務課	事業費	予算額	5,094,000 円	
			収入額	5,322,824 円	
				執行額	3,807,268 円
		執行率(執行額/収入額)			71.5 %
		● 寄付金収入	2,216,093 円	● 事業費支出	261,000 円
		● 受取利息配当金収入	650 円	● 積立資産支出	3,160,268 円
		● 繰入金収入	3,021,000 円	● 繰入金支出	386,000 円
		● 繰越金	85,081 円	執行額	3,807,268 円
		収入額	5,322,824 円	● 次年度繰越	1,515,556 円

市民等から寄せられる寄附金品の受入や寄付者の意向に沿った寄附金の配分、安定的、計画的配分等を行なうため、ふれあい基金積立及び配分を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2201) ふれあい基金運営事業 〈決算参考資料 P23～24〉	<ul style="list-style-type: none"> ● 寄附金品を、社協事業や寄付者の意向に沿った配分を行ないました。また、寄付金の有効活用、計画的配分等のため、ふれあい基金へ積立を行ないました。 寄附金 <ul style="list-style-type: none"> 一般寄附 55件 1,093,068円 指定寄附 8件 321,000円 事業寄附(ぬくもり号) 24件 802,025円 物品寄附 16件 基金 <ul style="list-style-type: none"> 積立 3,160,268円 取崩 0円 	通年	執行額 3,807,268円


14介護認定調査受託事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	156,000 円	
			収入額	138,240 円	
				執行額	138,240 円
		執行率(執行額/収入額)			100.0 %
		● 市受託金収入	138,240 円	● 繰入金支出	138,240 円
		収入額	138,240 円	執行額	138,240 円
		● 次年度繰越			0 円

海老名市からの受託により、介護認定に係る調査を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1401) 介護認定調査事業 【市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護保険認定申請者に対し、介護認定に係る調査を行いました。 調査件数 32件 	随時	執行額 138,240円

15介護予防普及啓発事業


担当課	在宅支援課	事業費	予算額 19,487,000 円 収入額 19,227,487 円 執行額 18,846,802 円 執行率(執行額/収入額) 98.0 %
		● 市受託金収入 17,269,000 円 ● 人件費支出 12,514,388 円 ● 事業収入 960,500 円 ● 事業費支出 5,483,674 円 ● 受取利息配当金収入 569 円 ● 事務費支出 201,740 円 ● 繰越金 997,418 円 ● 繰入金支出 647,000 円	
		収入額 19,227,487 円 執行額 18,846,802 円 ● 次年度繰越 380,685 円	

65歳以上の元気な高齢者が体力の維持向上及び地域交流の促進を図るとともに、介護予防の普及啓発を図ることを目的として、介護予防・認知症予防のため教室を行いました。
 また、これらの教室をきっかけとして、住民が身近な地域の中で継続して健康づくり・介護予防が行えるよう、地域包括支援センターや地区社協等の地域の関係機関と連携を図りながら、地域における介護予防活動の充実に向け支援しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1802) 介護予防普及啓発事業 【市委託事業】 <決算参考資料 P25>	<ul style="list-style-type: none"> ●のびのび元気アップ体操教室 65歳以上の高齢者を対象に地域のコミュニティーセンター等で、介護予防のための運動教室「のびのび元気アップ体操教室」(全10回×20会場)を行いました。 実施日数:200日 実参加者数:457名 延参加者数:3,897名 ●のびのび元気アップ体操教室の普及啓発のために、「のびのび体験会」を市内5箇所で行いました。 参加者数 113名 ●脳の健康楽習教室 65歳以上の高齢者を対象に、公文学習療法センターの教材を使用して、認知症予防のための「脳の健康楽習教室」(全24回×3会場)を行いました。 実施日数:72日 実参加者数:73名 延参加者数:1,522名(1回あたり21.2名) ●楽しく健康サロン 身近な地域で仲間づくりをしながら気軽に、認知症予防に取り組めるよう、<u>コグニサイズ(※)</u>を中心とした内容で短期の認知症予防教室(全8回×3会場)を行いました。 実施日数:24日 実参加者数:52名 延参加者数:292名(1回あたり12.2名) <p>※コグニサイズとは、コグニッション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語で、計算等をして脳を働かせながら、同時に身体を動かすことで、認知症予防に効果がある体操。</p>	通年	執行額 18,846,802円



16地域包括支援センター事業


担当課	在宅支援課	事業費	予算額	22,714,000 円	
			収入額	22,724,047 円	
			執行額	19,030,110 円	
			執行率(執行額/収入額)	83.7 %	
		● 市受託金収入	15,000,000 円	● 人件費支出	16,303,245 円
		● 事業収入	43,200 円	● 事業費支出	1,613,415 円
		● 介護保険事業収入	5,236,404 円	● 事務費支出	110,450 円
		● 受取利息配当金収入	995 円	● 繰入金支出	1,003,000 円
		● 繰越金	2,443,448 円	執行額	19,030,110 円
		収入額	22,724,047 円	● 次年度繰越	3,693,937 円

海老名市からの委託を受け、地域住民の保険医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援しました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2501) 国分寺台地域包括支援センター事業 【市委託事業】 <決算参考資料 P26>	<ul style="list-style-type: none"> ●国分寺台、浜田町、大谷地域内の高齢者が地域で自立した生活ができるよう保健・医療及び福祉の面から支援しました。 相談件数 8,091件 実利用者数 660名 ●65歳以上の高齢者を対象としたはつらつ体操教室23回/年や介護教室1回/年を開催しました。 ●大谷・国分寺台・浜田町の中部地区において、要介護者を地域で支える仕組みづくり(地域ケアシステムの構築)に向けて、地域の地区社協や関係機関と密に連携を取りながら、地域ケア会議を1回/年開催しました。 	通年	執行額 19,030,110円



17会館等管理運営事業

担当課	地域福祉課/在宅支援課	事業費	予算額 27,392,000 円 収入額 27,544,177 円 執行額 25,706,076 円 執行率(執行額/収入額) 93.3 %
		● 市受託金収入 19,995,000 円 ● 事業収入 421,000 円 ● 利用料収入 231,290 円 ● 受取利息配当金収入 540 円 ● 繰入金収入 5,667,000 円 ● 繰越金 1,229,347 円 収入額 27,544,177 円	● 人件費支出 6,408,789 円 ● 事業費支出 19,238,944 円 ● 事務費支出 58,343 円 執行額 25,706,076 円 ● 次年度繰越 1,838,101 円

指定管理制度に基づき、海老名市の指定管理者として、福祉施設の管理運営等を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費																																												
(2301) 総合福祉会館管理運営事業 【市指定管理事業】	● 高齢者福祉の拠点である総合福祉会館を福祉団体及びボランティア等が使用しやすい施設管理とサービス向上に努めました。	通年 毎月第2(金) 1月26日(火) 2月13日(土)	執行額 19,722,752円																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">(単位 円)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th colspan="2">対前年度増減</th> </tr> <tr> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th>(実績)</th> <th></th> <th>率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸室利用件数</td> <td>4,966</td> <td>5,297</td> <td>5,119</td> <td>△ 178</td> <td>△ 3.4</td> </tr> <tr> <td>うち有料</td> <td>201</td> <td>250</td> <td>286</td> <td>36</td> <td>14.4</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>141,800</td> <td>303,800</td> <td>421,000</td> <td>117,200</td> <td>38.6</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>61,499</td> <td>67,066</td> <td>66,050</td> <td>△ 1,016</td> <td>△ 1.5</td> </tr> <tr> <td>ヘルストロン利用</td> <td>3,533</td> <td>3,834</td> <td>3,350</td> <td>△ 484</td> <td>△ 12.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>● 指定管理者独自事業</p> <p>① 菜園ひろば 実施日: 毎月第2金曜日(計12回) 参加者数: 432名</p> <p>② 医療・介護連携講演会『住み慣れた地域で暮らし続けるために』 講師: 海老名市医師会副会長 内山喜一郎氏 参加者数: 78名</p> <p>● 市が主催の福祉避難所訓練に参加し、発災時の流れについて各種団体とともに確認しました。</p>			(単位 円)						区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減		(実績)	(実績)	(実績)		率(%)	貸室利用件数	4,966	5,297	5,119	△ 178	△ 3.4	うち有料	201	250	286	36	14.4	利用料	141,800	303,800	421,000	117,200	38.6	利用者数	61,499	67,066	66,050	△ 1,016	△ 1.5	ヘルストロン利用	3,533	3,834
(単位 円)																																															
区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	対前年度増減																																											
	(実績)	(実績)	(実績)		率(%)																																										
貸室利用件数	4,966	5,297	5,119	△ 178	△ 3.4																																										
うち有料	201	250	286	36	14.4																																										
利用料	141,800	303,800	421,000	117,200	38.6																																										
利用者数	61,499	67,066	66,050	△ 1,016	△ 1.5																																										
ヘルストロン利用	3,533	3,834	3,350	△ 484	△ 12.6																																										
(2303) 国分寺台ケアセンター施設管理運営事業 【市指定管理事業】	● 通所介護事業等の在宅福祉サービスを実施する老人デイサービスセンターとして施設管理業務を行いました。 ● 国分寺台ケアセンターは災害時に避難所となることから、避難所開設訓練に指定管理者として参加いたしました。	通年 8月30日(日)	執行額 5,983,324円																																												


18居宅介護支援事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	15,669,000 円		
			収入額	15,748,346 円		
			執行額	13,614,324 円		
			執行率(執行額/収入額)	86.4 %		
			● 介護保険事業収入	13,325,723 円	● 人件費支出	12,003,062 円
			● 受取利息配当金収入	237 円	● 事業費支出	1,521,832 円
			● 繰入金収入	138,240 円	● 事務費支出	89,430 円
			● 繰越金	2,284,146 円		
			収入額	15,748,346 円		
				● 次年度繰越	2,134,022 円	
				執行額	13,614,324 円	

ふれ愛サービス国分寺台事業所において、居宅介護支援を行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1301) 居宅介護支援事業 〈決算参考資料 P27〉	● 介護保険要介護対象者のケアプランを作成するとともに介護保険に関するサービスの利用調整及び相談等を実施しました。 実利用者数 124件 プラン作成件数 1223件	通年	執行額 13,614,324円


19訪問介護事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	16,867,000 円		
			収入額	13,725,633 円		
			執行額	11,322,366 円		
			執行率(執行額/収入額)	82.5 %		
			● 介護保険事業収入	9,096,873 円	● 人件費支出	7,488,772 円
			● 受取利息配当金収入	928 円	● 事業費支出	1,289,594 円
			● 繰越金	4,627,832 円	● 事務費支出	135,000 円
			収入額	13,725,633 円		
				● 繰入金支出	2,409,000 円	
				執行額	11,322,366 円	
				● 次年度繰越	2,403,267 円	

居宅での日常生活を支援するために、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、福祉サービスを行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1501) 訪問介護事業 〈決算参考資料 P27〉	● 介護予防を含めた介護保険対象者に対し、居宅サービス計画に基づき、訪問介護員が必要な生活援助、身体介護を行いました。 実利用者:45名 派遣回数:2,795回	通年	執行額 11,322,366円


20通所介護事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	52,107,000 円	
			収入額	52,952,150 円	
			執行額	49,877,892 円	
			執行率(執行額/収入額)	94.2 %	
		● その他の助成金収入	450,000 円	● 人件費支出	31,810,854 円
		● 介護保険事業収入	41,790,658 円	● 事業費支出	9,306,409 円
		● 利用料収入	363,515 円	● 事務費支出	327,714 円
		● 受取利息配当金収入	3,687 円	● 繰入金支出	8,432,915 円
		● 積立資産取崩収入	2,467,000 円	執行額	49,877,892 円
		● 繰入金収入	385,915 円	● 次年度繰越	3,074,258 円
		● 繰越金	7,491,375 円		
		収入額	52,952,150 円		

居宅における自立した日常生活を支援するため、介護予防を含めた介護保険対象者に対し、デイサービスを行いました。

事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(1701) 通所介護事業 〈決算参考資料 P27〉	<p>● 介護予防対象者も含め、国分寺台ケアセンターにおいて、レクリエーション、入浴、食事サービスを通し、高齢者の心身機能の維持向上を図りました。また、介護されているご家族に対して、介護者教室を1回/年実施しました。</p> <p>延べ利用者 5,532名 実施日数 309日 入浴利用者 (一般入浴)延2,152名 (特殊浴槽)延1,806名 介護者教室参加者 14名</p> <p>● 地域の行事等に積極的に参加協力しながら地域に根差した取り組みを進めました。</p>	通年	執行額 49,491,977円
(1702) 施設実習等事業	● 教員養成研修生(1名)の受け入れ等を行いました。	通年	執行額 385,915円

21障害福祉サービス事業

担当課	在宅支援課	事業費	予算額	17,717,000 円		
			収入額	16,850,785 円		
			執行額	12,559,549 円		
			執行率(執行額/収入額)	74.5 %		
		● 障害福祉サービス等	事業収入	14,134,019 円	● 人件費支出	10,791,264 円
		● 受取利息配当金収入	692 円	● 事業費支出	1,247,205 円	
		● 繰越金	2,716,074 円	● 事務費支出	154,080 円	
		収入額	16,850,785 円	● 繰入金支出	367,000 円	
				執行額	12,559,549 円	
				● 次年度繰越	4,291,236 円	

障がい者の居宅における日常生活を支援するため、ホームヘルプサービス及びガイドヘルプサービスを行いました。

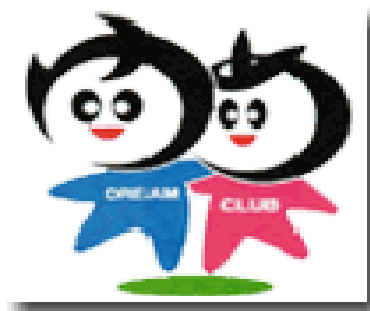
事業名	事業概要等	実施日等	事業費
(2601) 障害福祉サービス 事業 〈決算参考資料 P27〉	<p>● 障がい者(身体、知的、精神)に対し、居宅介護計画に基づき、訪問介護員が家事援助、身体介護及び移動支援等のサービスを行いました。</p> <p>実利用者:49名 派遣回数:3,288回</p>	通年	執行額 12,559,549円

22団体事務

事業名	事業概要等
神奈川県共同募金会 海老名市支会事務局	●赤い羽根共同募金及び年末たすけあい募金を実施しました。
海老名ゆめクラブ 連合会事務局	●高齢者の仲間づくり、生きがいづくりを目的とした老人クラブ(ゆめクラブ)連合会の事務局を担当しました。



海老名市イメージキャラクター「えび〜にや」



23その他

事業名	事業概要等
「やまぼうし基金」の 預金管理事務	●国際ソロプチミスト海老名が運営する「やまぼうし基金」には、高校生に対する「奨学金制度」と、DV被害等の女性に対する「一時的な臨時資金貸付制度」があり、臨時資金貸付制度について、預金管理事務の委託を受け、資金の管理を行ないました。